



かがわ 産業情報21

Kagawa Industry
Information 21



2022 vol.85

成功への道筋が見えて来る!かがわの産業界の今をお届けする

TOP NEWS

理事長が行く

「かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2021」 最優秀賞受賞者インタビュー

特集

～中小企業・小規模事業者の方々へ～

香川県よろず支援拠点をご活用ください!!

かがわ産業支援財団が創業者の夢を開業までサポート

令和4年度「かがわ創業塾」を開講します

かがわ発!元氣創出企業

「サヌキ畜産フーズ株式会社」

「おいしい!」で広がる笑顔の輪。

お客様と社員に笑顔をもたらすため

未来を見据え、本物のおいしさを追求。



「かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2021」 最優秀賞受賞者インタビュー

公益財団法人かがわ産業支援財団の近藤理事長が、「かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2021」で最優秀賞（事業名：健康産業向けエビデンスビジネスの確立）を受賞されました。一般社団法人香川県運動推進協会の代表理事の安部 武矩さんに、最優秀賞を受賞された時のお気持ちや、今後の展開についてお聞きしました。

事業概要

人が生活する上で使用している健康に関わる商品及びサービスを調査・測定し正しく評価することで、同商品（サービス）を製造開発している中小企業の商品力向上や新商品開発に貢献します。提供サービスとしては、①消費者へのニーズ調査、②商品（サービス）の効果測定、③新商品・サービスの研究開発コンサルティングを想定しています。

①消費者へのニーズ調査



どのような商品（サービス）を求めているのか
購買ターゲットに対してアンケート調査を実施

②商品（サービス）の効果測定



商品（サービス）を使用（着用）してもらい狙った効果を出
すことができるか調査・測定を実施



「かがわビジネスモデル・
チャレンジコンペ2021」
最優秀賞を受賞



安部武矩さんと近藤理事長との対談風景

理事長：この度は、かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ最優秀賞受賞、誠にありがとうございます。早速ですが、御社がこのチャレンジコンペに応募しようと思われたきっかけを教えてください。

安部さん：当協会は、子供からお年寄りまでの運動指導を行っている団体ですが、昨今のコロナ禍で運動教室を開けなくなり、運動教室だけでは当協会の未来が明るくないと思っていました。そのため、当協会の柱になる別の事業を探していました。チャレンジコンペは、産業技術総合研究所（以下「産総研」）の方から紹介され、まずは応募ありきでビジネスモデルを作ろうと思いました。

理事長：産総研の御紹介でお知りになり、コロナ禍による危機感から、新たなビジネスモデルを考え始めたということですね。

安部さん：産総研の方から「数百人規模の方々を対象とした根本的な商品のニーズ調査について、中小企業ではなかなか実施できない」と伺いました。大手調査会社に依頼すると高額になり、地元の中小企業にとっては非常にハードルが高い。しかし、いいものを作りたいと思っている企業は多いと初めて知りました。

理事長：産総研から実情を教えていただいた中から、気づきがあったわけですね。

安部さん：そのとおりです。そこから、「フィールド」と私達が呼んでいる、約2,000名の高齢者や180名の子供たちにご協力いただいて、新しいサービスや商品を開発するお手伝いできると考えました。

理事長：ありがとうございます。次にチャレンジコンペの最優秀賞を受賞されましたが、どのような感想をお持ちになりましたか。

安部さん：まずはほっとしました。また本当に多くの方々の支えがあって、協力してチームで提案したと思っているので、その方々に「やったよ」という報告ができることが率直に嬉しかったです。

理事長：最優秀賞を受賞できたことで、多くの方々の協力に報いることができたということですね。受賞されて、何か反響などございましたか。

安部さん：新聞やかがわ産業支援財団の情報誌にも掲載され、多くの方から「見たよ」という連絡をいただきました。案件に繋がるようなお話もあります。受賞で報道されたこ

CONTENTS

2022年7月 vol.85 発行（年4回発行）

かがわ産業情報21 7

【トップニュース】

理事長が行く「かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2021」
最優秀賞受賞者インタビュー 1

【特集】

～中小企業・小規模事業者の方々へ～
香川県よろず支援拠点をぜひご利用ください!! 3

（かがわ産業支援財団が創業者の夢を開業までサポート）

令和4年度「かがわ創業塾」を開講します 4

【支援事例紹介】

新かがわ中小企業応援ファンド等事業 支援事例の紹介 5

機能性表示食品届出支援事例の紹介 5

香川県プロフェッショナル人材戦略拠点 活用事例の紹介 6

【財団の活動】

～新かがわ中小企業応援ファンド等事業～

「地域資源ブランド化・販路拡大支援事業」の令和4年度支援対象事業が決定しました 6

【財団からのお知らせ】

～新かがわ中小企業応援ファンド等事業（令和4年度後期事業）～

「新分野等チャレンジ支援事業」及び「withコロナ対応支援事業（販路開拓枠）」
を募集しています 7

令和4年度「起業等スタートアップ支援補助金」の2次募集を開始しました 8

「四国モノづくり合同商談会2022 in KAGAWA」参加発注企業を募集します 8

「国際取引相談」をご利用ください 8

令和4年度「商品化技術テーマ調査事業」を募集しています 9

第30回「芦原科学賞」表彰対象者を募集します 9

令和4年度「かがわ成長する企業大賞」候補企業を募集しています 10

令和4年度「高度産業人材育成事業（IT研修）」の参加者を募集しています 11

INPIT（いんぴと）香川県知財総合支援窓口をご利用ください 12

「中小企業等外国出願支援事業」（令和4年度事業）を募集しています 12

知的財産を経営に活かす!! 「かがわ知財経営塾」を開催します 12

【かがわ発!元気創出企業】

「おいしい!」で広がる笑顔の輪。

お客様と社員に笑顔をもたらすため

未来を見据え、本物のおいしさを追求。

サヌキ畜産フーズ株式会社 13

新規開放設備機器「フーリエ変換赤外分光光度計」を紹介します

ネクスト香川及び香川産業頭脳化センタービル

インキュベータ施設の入居者を募集しています

とがきっかけとなり、認知していただけていると実感しております。

理事長：それはよかったです。さて、これから事業化を進めていかれると思いますが、今回受賞された「健康産業向けエビデンスビジネスの確立」という事業の内容を改めて教えてください。

安部さん：高齢者の方などが日常生活で使用するもの、例えば膝のサポーター、シューズ、靴下、インソールなど、中小企業が開発・販売されている商品を運動教室の参加者の方々にご協力いただいて、評価する。正しく評価することで、本当に良いものを作っている中小企業の発展に貢献するものです。

これが今回のエビデンスビジネスの大枠であり、サービスの種類は大きく3つあります。一つ目は消費者へのニーズ調査です。これは消費者がどのような商品やサービスを求めているのかを主にアンケートにより調査するものです。この事業モデルを確立する上で、香川シームレス株式会社に先行してご協力いただき、新しい膝のサポーター開発について、高齢者の方100名に調査しました。実際に膝の痛みの有無、膝のサポーターの購入歴や使用中か否かといった質問をしました。サポーターを使用していない人が多かったですが、使用していない理由も突き詰めて伺いました。作る側が普段思っていることとは違う、使う側の意見を吸い上げることができました。これに合わせて簡単な体力測定も行ったので、様々な要素との相関を知ることができました。消費者の潜在的なニーズが見えてくるのではないかとデータ解析し、議論をしているところです。今までにない消費者の本当のニーズに応える商品開発の一つの基盤になると考えています。

二つ目が商品(サービス)の効果測定です。アンケートで抽出されたニーズを基にプロトタイプを企業が開発し、それを消費者に着用していただき、企業側が狙った効果が出るのかを調べます。例えば転びにくいという効果があるシューズであれば、バランステストなど、エビデンスのある測定を行います。結果が綺麗にデータとして抽出されるようであれば、企業のキャッチコピーとしても使え、まさにエビデンスのある商品だと発信できるので、消費者も安心して購入できます。

三つ目は一つ目と二つ目を合わせたニーズの調査から効果測定までを一貫して行うコンサルティングサービスです。当協会が最初から最後まで親身になって寄り添うサービスになっています。

理事長：ありがとうございます。では、御社で考えられている事業の目的などを、教えてください。

安部さん：本当に消費者のために「いいものを作りたい」という想いを持たれている県内中小企業のお役に立てる事業だと思っております。事例を作っていくことがこのビジネスモデルの確立に繋がるので、少しずつ実績を作りながらサービスをブラッシュアップしていきたいと思っています。

理事長：今、課題や困ったことなどありますか。

安部さん：高齢者の方と子供たちについては、協力いただける状態ですが、30代、40代など現役で仕事が忙しい世代の協力者がいないので、その層向けの商品を作られている企業の依頼に応えることができない状態です。また既存フィールドに関しても今回の件で言えば、「膝に痛みを抱え、かつサポーターを購入したことがある人」と限定されると、かなり母数が減ってきます。より多くの対象者の方に協力いただける体制づくりも並行して進める必要があると強く感じています。

理事長：既にこれらのビジネスモデルに沿って、動き出している案件があるそうですが、支障のない範囲で、お話しください。

安部さん：一つは、膝のサポーター開発の企業が、アンケートの

結果に基づいてプロトタイプの制作を始められました。

理事長：既に健康産業向けのエビデンスビジネスの確立を求めている企業があり、動き始めているのですね。

安部さん：そうですね。さらに効率化していきたいところです。ただ、アンケート調査に関して、均一な回答を抽出できるようなフォーマットづくりがまだできていない状態です。今回私達がアンケートを作成したのですが、とても難しかったです。企業からの要望で使用感などの設問を入れましたが、捉え方が人によって変わってしまい、回答も抽象的でした。そのため、データ解析も難しく、悩みました。

理事長：テキストでは同じ回答でも、その裏にある度合いが違うこともあるかと思います。基準に基づいた均一な回答が引き出せるような設定について、これから取り組んでいかないといけないでしょうね。

安部さん：本当にそうですね。逆にそこがうまくいくといろんな案件をこなすことができますし、このビジネスモデルが広がっていく可能性を感じています。

理事長：今回、当財団の建物に入居いただきましたが、当財団に対してどのような印象をお持ちですか。

安部さん：いろいろな相談ができる、とても心強い組織と思っています。

理事長：期待に応えられるように頑張らせて参ります。

当財団に対して求める支援や御要望がありましたら、お聞かせいただけますか。

安部さん：当協会は零細の団体ですので、事業を実施するに当たり、借入れ等、資金繰りを考える必要がありますが、助成金は原則、精算払いですので、概算払いが容易にできる仕組みがあると助かります。

理事長：やはり資金繰りというのが、零細の事業者にとって一番の悩みですからね。全てを御希望どおりにはできませんが、当財団では伴走型の支援など、工夫してしっかりサポートさせていただきたいと思っております。

では、これから起業して新規事業にチャレンジされる方々に、メッセージをお願いします。

安部さん：まずは申請書を書くなど、具体的に行動することが何より大事だと思います。抽象的なイメージしかなくても、まずは一歩踏み出すことが新しい道を切り開く一番大事なことだと思います。

理事長：ありがとうございます。自分達の考えを整理し、思いを具体的な形にしていくことに繋がるから、まずは踏み出すということですね。最後になりましたが、将来的な目標は何かございますか。

安部さん：直近の目標は、このエビデンスビジネスを当協会の収益の柱にしていくことですが、企業の福利厚生などを支援する健康経営のお手伝いもかなり需要があると認識しています。この二つの柱の接点がどこかで出てくると、エビデンスビジネスの事業も非常に伸びますし、もう一つの健康経営の部分も一緒になって、健康や運動を通じて、当協会の理念である「心と体を笑顔にする」が叶うと思っています。そのため、まずそれをこの1年をかけて形作り、その後の3~4年間で勝負なので、多くの方のお役に立てるように具体的なステップを踏んでいきたいです。

理事長：当財団の組織や人材、支援施策など使えるものは上手にご活用いただき、香川の地域社会、ひいては日本という国全体の健康に貢献するような協会として発展していただければと大いに期待しております。



安部武矩さんと近藤理事長

(香川シームレス株式会社に関する内容については、同社の了解を得ています。)

香川県よろず支援拠点では、経営、創業、商品開発、補助金活用などをはじめとした相談業務を行っており、さまざまな業種の事業者や起業を考えている方など、たくさんの方々にご利用いただいています。

令和3年4月から常設の相談場所が拠点本部(香川産業頭脳化センタービル内)のほか、Setouchi-i-Base常設サテライト(高松シンボルタワータワー棟5F)及び中西讃マルタス常設サテライト(丸亀市市民交流活動センター内)の3か所となり、事業者様にとって、より身近でご利用いただきやすい相談体制を構築しています。

また、拠点本部及び常設サテライト以外にも、コーディネーターによる出張相談が行えるサテライトを県内5か所に設置しておりますので、経営のお困りごとがございましたら、分野にかかわらず、拠点本部、常設サテライト及びお近くのサテライトをお気軽にご利用ください。

- 創業・起業サポート** 中小企業診断士等の専門家が創業プランや資金計画などをお手伝いします。
- 経営相談** 経営理念、経営戦略、事業承継など経営に関する相談をお受けします。
- 金融相談** 資金計画、資金繰り表の作り方など金融に関するアドバイスを行います。

- 販路開拓・商品開発** 段階に応じたマーケティング支援、新商品の開発など幅広く支援します。
- 補助金活用・支援機関** 有効な補助金の活用や、課題に応じた他支援機関などをご紹介します。
- IT・デザイン・広報** チラシデザインからITまで幅広く支援。PRや広報のノウハウも伝授します。

3つの常設相談所・5つの出張相談所で相談可能!

よろず支援拠点3つのポイント

総合的・先進的な、経営アドバイスを提供

様々な分野の専門家が、色々な角度から一歩踏み込んだアドバイス

皆様のための、課題解決チームを編成

あなたの経営課題に合わせた専門家チームで課題解決へ全力投球

課題に応じた、ワンストップサービス

皆様のどんな御相談もワンストップで解決



〈チーフコーディネーター〉
矢野 稔洋
【経営改善・経営戦略】

■常設拠点・常設サテライト (土日祝休み)

香川県よろず支援拠点 本部

●高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F

- | | | | | | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 〈コーディネーター〉
梅澤 秀樹
【金融・事業承継】 | 〈コーディネーター〉
小笠原 大知
【財務分析・資金調達】 | 〈コーディネーター〉
岡本 陽
【経営計画・IT活用】 | 〈コーディネーター〉
荻田 勝司
【経営改善・生産管理】 | 〈コーディネーター〉
島谷 美保
【新製品開発・機関連携】 | 〈コーディネーター〉
谷川 由紀
【人事労務・人材活用】 | 〈コーディネーター〉
筒井 恵
【事業再生・事業承継】 |
|----------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|

Setouchi-i-Base常設サテライト

※火～金 ●高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟4・5F 情報通信交流館内

- | | | | | | | |
|--|---|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 〈サブチーフコーディネーター〉
新開 勝之
【理念・コンセプトの構築・利益分析】 | 〈コーディネーター〉
川西 健雄
【IT活用・WEB活用・ECサイト】 | 〈コーディネーター〉
渋谷 信人
【地域商品開発・店舗開発】 | 〈コーディネーター〉
竹内 哲也
【商品戦略・販路戦略】 | 〈コーディネーター〉
藤田 仁美
【海外販路・マーケティング】 | 〈コーディネーター〉
松尾 隆志
【経営改善・経営戦略】 | 〈コーディネーター〉
水本 規代
【IT活用・生産管理】 |
|--|---|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|

中西讃マルタス常設サテライト

※月～水 ●丸亀市大手町二丁目4-11 丸亀市市民交流活動センター(マルタス1F)

- | | | | | |
|---|--|----------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 〈サブチーフコーディネーター〉
豊田 浩伸
【商品開発・販路開拓】 | 〈コーディネーター〉
川上 実
【経営計画・組織開発・業務品質】 | 〈コーディネーター〉
柴田 直美
【創業・施策活用】 | 〈コーディネーター〉
藤村 靖治
【財務管理・現場改善】 | 〈コーディネーター〉
三宅 孝治
【プロモーション・販売促進】 |
|---|--|----------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|

香川県よろず支援拠点
「Web・メール・チャット」など相談可能

香川県よろず支援拠点の専門家がどんなお悩みにも対応します。経営課題に応じて、専門家が、無料でも、相談対応。

「まずはお電話」 「24時間利用可能な予約制」

予約制 ☎087-868-6090

共通予約電話番号 本部 ☎087-868-6090

■サテライト(出張相談所) ※毎月1～2回程度開催

- 東かがわサテライト 東かがわ市役所2F 相談室 TEL:0879-26-1276 (東かがわ市 地域創生課)
- 小豆島サテライト 小豆島町役場本館1F 打合室 TEL:0879-82-7021 (小豆島町 商工観光課)
- まんのうサテライト まんのう町商工会館1F 相談室 TEL:0877-73-3711 (まんのう町商工会)
- 三豊サテライト 三豊市商工会(インパルみの) TEL:0875-72-3123 (三豊市商工会)
- 観音寺サテライト 観音寺市役所内相談室 TEL:0875-23-3933 (観音寺市 商工観光課)

香川県よろず支援拠点の所在地・お問い合わせ先

香川県よろず支援拠点
〒761-0301 高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F
TEL.087-868-6090 FAX.087-869-3710 MAIL.yorozu@kagawa-isf.jp
※香川県よろず支援拠点は、公益財団法人かがわ産業支援財団が実施機関となって運営しています。



テーマ 漁協の加工品の販路開拓とEC販売支援
相談者 池田漁業協同組合
代表 代表理事組合長 三木 正幸 様 香川県小豆郡小豆島町池田228-32
 TEL.0879-75-0366



従来から香川県よろず支援拠点に商品開発や販路開拓の支援をお願いしていましたが、今回は特に、オンラインでの販路開拓について支援いただきました。課題であった「新規顧客の開拓」と「ITによる情報発信」での提案をいただき、当漁協サイト以外の新規ポータルサイトへの出店等に取り組んだことで、販路拡大と商品紹介の機会を得ることができました。同拠点のコーディネーターが、当漁協の事業性や将来性について親身になってアドバイスしていただいたことで今回の成果となりました。今後、引き続き支援をいただくことが、当漁協と小豆島の漁業に大変効果的であると思っています。



支援のポイント

- 漁協ということもあり、組合員や理事会への説明も必要なことから、初期費用やリスクを軽減でき、導入しやすいポータルサイトを選択すること。
- 取扱商品のカテゴリーが、当漁協の商品カテゴリーとマッチするような既存客にターゲットが絞られているサイトを選択すること。
- 受発注から配送までの役割分担などの体制構築を図ること。

成果・現況

- 令和3年6月から「久世福e商店」に出店。
- IT導入支援事業費補助金を活用して自社のWEBページを作成し、オンラインでの販売強化を行う。また、加工品についても、冷凍設備を導入したことにより、新たな商品開発や、BtoBの販路開拓、直販にも力を入れ、売上目標2億5,000万円を掲げ、うち7,500万円(30%)は自社サイトや大口1社以外の販売先の売上を確保し、売上のバランスを取れるように展開していく。

特集
02

かがわ産業支援財団が創業者の夢を開業までサポート

令和4年度「かがわ創業塾」を開講します

公益財団法人かがわ産業支援財団では、香川県からの補助を受け、県内での創業を支援する「かがわ創業塾」を毎年開催しており、令和4年度の「かがわ創業塾」については7月22日(金)から開講します。

「かがわ創業塾」では、講義を通じて創業に必要な知識やノウハウを体系的に習得しながら、先輩創業者との交流や、創業計画書を実際に作成していくカリキュラムを通じ、創業したい方の夢が形になるよう応援します。講師は、中小企業の経営相談に対応している経営・マーケティングなどの専門家等で、相談事例も交えた実践的な講義を行います。そして、塾開催中だけでなく、終了後もこれらの専門家等が無料で相談に対応するなど、創業に向けて当財団が万全のサポートをしていきます。参加費は無料となっておりますので、御興味のある方は、ぜひ一度お問い合わせください。

1 これまでの開催状況

「かがわ創業塾」は平成27年から開催しており、今年で8年目を迎えました。これまでの7年間で292名の方が受講され、182名の方が修了されています。また、本塾の受講生のうち、92名の方から実際に創業されたとの御報告をいただいています。

	1年目 (H27)	2年目 (H28)	3年目 (H29)	4年目 (H30)	5年目 (R元)	6年目 (R2)	7年目 (R3)	期間 累計
受講者数	56名	34名	53名	34名	58名	29名	28名	292名
修了者数(全5回出席)	30名	24名	32名	18名	28名	27名	23名	182名
創業者	9名	11名	9名	14名	17名	17名	15名	92名

※平成27年は、創業塾を夏季と秋季の2回開催しており、表中の人数は2回分の合算値です。

2 令和4年度のかがわ創業塾について

日時 令和4年7月22日(金)、29日(金)、8月5日(金)、19日(金)、9月2日(金)
場所 香川産業頭脳化センタービル2F 一般研修室(高松市林町2217-15)
定員 30名(※応募者多数の場合は、選考・抽選制となります。)
参加費 無料

※受講者は、原則として、5日間全て受講してください。全回受講し、修了要件を満たした方には、起業等スタートアップ支援補助金の補助要件である「創業支援塾等の受講」を証明する修了証を発行します。
 ※参加時は、手洗い、手指消毒、マスクの着用をお願いします。発熱や咳等の風邪症状が見られる方は参加を控えていただきます。
 ※今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、開催日程等を変更する場合がありますのでご了承ください。



お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 企業振興部 企業支援課
 高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL.087-840-0391 FAX.087-869-3710

香川県プロフェッショナル人材戦略拠点 活用事例の紹介

香川県プロフェッショナル人材戦略拠点は、香川県からの委託により平成27年12月に当財団内に開設され、県内中堅・中小企業の成長と地域経済の活性化を目指し、地域の産業支援機関・金融機関・人材ビジネス事業者と連携しながらプロフェッショナル人材の採用をサポートしております。

拠点開設以降、多くの企業様から人材にかかわる相談を受け、令和4年3月までの相談件数は1,595件、成約件数は432件となっております。

この活用事例は、プロフェッショナル人材を採用されました企業様から、具体的な内容をお聴きしたものです。

▶活用事例① 次世代を担う技術者

企業情報

- 社名：E社 ●業種：製造業
- 従業員数：約300名

採用のきっかけ

経営環境の変化とそれに伴う技術への対応が必要不可欠な中で、社内にベテラン技術者は1名しかおらず、今後の展開を考えると技術者数が絶対的に足りないため、早急な補充が必要であった。

採用した人材

【20歳代/Uターン】
専門性が高い高専を卒業後、大手企業にて品質管理や工程設計などを行い、設備のメンテナンスや管理に従事していた人材。

採用による効果

入社して数ヶ月ということもあり、効果はこれからであると考えているが、キャリア採用にて、技術力の向上と社内に新しい風を吹き込んでくれることを期待している。

企業担当者の声

▶**プロ人材拠点に対して**
公的機関が関与する人材紹介事業なので、信頼感がある。

▶**人材紹介会社に対して**
人材紹介会社は、企業の欲する人材を把握しており、かつ応募者の技能レベルを目利きする点には長けていると感じた。紹介料はその代価としての認識である。コストパフォーマンスは、独自採用の時間と手間の労力を踏まえれば、良いと感じている。

▶活用事例② 次期経営計画を支える人材

企業情報

- 社名：I社 ●業種：製造業
- 従業員数：約250名

採用のきっかけ

平成10年頃から業界全体の技術職が不足しており、I社でも技術者が足りないことに頭を痛めていた(新卒で募集しても応募がない状況)。経営方針として、新事業をスタートする経営計画もあった。

採用した人材

【40歳代/香川→香川】
環境関連メーカーにおいて、資材の研究開発、製造プロセスの構築、生産管理・品質管理、そして販売と事業部No.2のポジションで牽引していた。

採用による効果

経験値が高いので、即戦力として、新商品の開発に参画してもらっている。プロ人材本人も、I社では色んなことに携われることが、魅力的だと感じているようである。

企業担当者の声

▶**プロ人材拠点に対して**
実際にプロ人材を採用できたので、拠点は評価している。

▶**人材紹介会社に対して**
欲しい人材は手間暇をかけないで採用できないので、人材紹介会社はその手間を負担しているの、紹介料はやむを得ない費用と考えている。人材紹介会社はプロ人材を十分に吟味し、情報発信してくれており、親身に対応してくれたと感じている。

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 香川県プロフェッショナル人材戦略拠点
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル1F TEL.087-867-3520 FAX.087-869-3703

～新かがわ中小企業応援ファンド等事業～

「地域資源ブランド化・販路拡大支援事業」の令和4年度支援対象事業が決定しました

公益財団法人かがわ産業支援財団では、公益財団法人全国中小企業振興機関協会の中小企業地域資源活用等促進事業の助成金を活用し、県内の中小企業者が創意工夫して行う地域の資源を活用した商品の開発、デザイン開発等によるブランド力の強化、戦略的な情報発信等による販路拡大のための実効性のある新たな取り組みを支援します。

令和4年度の支援対象事業について、令和4年4月12日から5月18日まで募集を行ったところ16件の申請があり、審査の結果、支援対象事業を次のとおり8件決定しました。

採択8件(申請16件) 採択額11,259千円(助成率2/3以内、助成額2,000千円以下)

(事業者名による五十音順)

テ-マ	事業者名	採択額(千円)
1 ブランド化推進による地場産業活性化事業	株式会社蒼島(高松市)	2,000
2 業界初オリ-ブ乳酸菌獲得とおいで米を使用した醗酵プリン製造	アットハンド株式会社(木田郡三木町)	2,000
3 魚骨由来アパタイトを原料とした重金属吸着資材の用途開発に関する研究	株式会社アムロン(高松市)	522
4 香川県県産松材拡販を目的とするJAS認定材生産体制の構築	有限会社かがわ木材加工センター(高松市)	598
5 香川県産ヒノキ材の長寿命化処理パイロットプラントの設置	讃岐化成株式会社(綾歌郡宇津町)	2,000
6 クラフトビールで王越まるっとブランド化	日本農産株式会社(坂出市)	2,000
7 自社生産の桑の実を活用した健康食品の開発・製造・販売	松熊工業株式会社(高松市)	962
8 香川県産オリ-ブ葉を使用した商品開発とブランド強化事業	三豊オリ-ブ株式会社(三豊市)	1,177

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部 ファンド事業推進課
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL.087-868-9903 FAX.087-869-3710

～新かがわ中小企業応援ファンド等事業（令和4年度後期事業）～ 「新分野等チャレンジ支援事業」及び「withコロナ対応支援事業（販路開拓枠）」を募集しています

公益財団法人かがわ産業支援財団では、「新かがわ中小企業応援ファンド」を活用して、県内中小企業者が取り組む研究開発や販路開拓、生産性向上、人材育成などに対する総合的な支援を行っています。

現在、令和4年度後期事業として、新商品・新技術の開発や市場性を見極めるための試作品作成等に取り組む事業及び新しい生活様式に対応した販路開拓に取り組む事業を募集しています。ぜひご活用ください。

募集期間 令和4年6月17日(金)～令和4年8月18日(木) 17時必着
申請される場合は、原則、当財団ホームページ(<https://www.kagawa-isf.jp/support/fund/>)
又は2次元コードから申請登録(事前相談)を行ってください。
(インターネット環境が整わない等で申請登録ができない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。)



助成対象者 県内に主たる事務所・事業所を有する中小企業者

募集メニュー

新分野等チャレンジ支援事業

県内の中小企業者が取り組む新商品・新技術の開発や市場性を見極めるための試作品作成、付加価値の高い新製品開発のための実証試験などを支援し、新分野等への挑戦を後押しします。

助成対象経費※ 【研究開発費】原材料費、機械装置・工具器具費、外注加工費、試験検査費、産業財産権取得費、委託費、専門家謝金、旅費

【販路開拓費】市場調査費、国内見本市出展費、委託費、専門家謝金、旅費

※助成対象経費の詳細については、当財団ホームページ等でご確認ください。

助成率・助成額 2/3以内、50万円以上100万円以下

助成の対象となる事業の期間 最長で令和4年10月1日から令和5年9月30日まで

採択予定件数 7件程度

申込先 技術振興部 産学官連携推進課 TEL.087-840-0338

withコロナ対応支援事業（販路開拓枠）

感染防止策を前提とした新しい日常への対応が求められる中で、県内の中小企業者が事業の継続、発展のために取り組むオンライン等を活用した販路開拓を支援します。

助成対象経費※ 広告宣伝費、システム等構築費、市場調査費、WEB見本市出展費、感染症対策が十分になされている国内見本市出展費、委託費、専門家謝金

※助成対象経費の詳細については、当財団ホームページ等でご確認ください。

助成額 35万円

助成の対象となる事業の期間 最長で令和4年10月1日から令和5年3月31日まで

採択予定件数 10件程度

申込先 企業振興部 取引支援課 TEL.087-868-9904

応募方法 応募にあたっては、所定の申請書様式と添付書類を、財団が個別にお知らせするURLから募集期間内に提出※してください。申請書様式等は、当財団のホームページ(<https://www.kagawa-isf.jp/support/fund/>)からダウンロードできます。

なお、提出された申請書等は返却できませんので、あらかじめご了承ください。

※当財団への申請書類の提出は、当財団が個別にお知らせするURLから電子申請により行ってください。

ただし、今回の申請については、各支援メニュー記載の申込先への郵便又は持参でも受け付けます。

(FAXやメールによる提出はできません。)

助成の対象となる事業の決定

書類審査及びヒアリング等の後、専門家等で構成する審査委員会での審査を経て決定します。

申請者には、審査委員会で事業説明(プレゼンテーション)を行っていただきます。

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部 ファンド事業推進課
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL.087-868-9903 FAX.087-869-3710

令和4年度「起業等スタートアップ支援補助金」の2次募集を開始しました

県内で起業等を行う者に対し、その起業等に必要経費の一部を補助します。



区分	地域課題解決型				
補助対象事業	地域に蓄積された強みなどの地域資源を生かして、地域活性化関連、子育て支援、健康関連、買物弱者支援、まちづくりの推進などの社会的事業分野で、地域の課題の解決に資する事業				
補助上限金額・補助率	200万円以内(1/2以内)	補助対象者	県内における起業者等	補助対象経費	人件費、事業費、委託費
募集期間	令和4年6月22日(水)～7月22日(金)17:00必着				

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 企業振興部 企業支援課
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL 087-840-0391 FAX 087-869-3710

「四国モノづくり合同商談会2022 in KAGAWA」参加発注企業を募集します

四国4県が合同で、中小企業の広域的な取引促進を図るための商談会「四国モノづくり合同商談会2022 in KAGAWA」を開催します。商談会開催に先立ち、発注企業を7月15日(金)まで募集しています。



昨年度の様子

【開催概要】

開催日時 令和4年11月18日(金) 11:00～17:00

開催場所 サンメッセ香川 大展示場(高松市林町2217-1)

主催 (公財)とくしま産業振興機構、(公財)かがわ産業支援財団、(公財)えひめ産業振興財団、(公財)高知県産業振興センター

参加予定数 発注企業 60社

受注企業 150社 (四国4県の中小企業)【後日募集予定】

WEBサイト <https://www.kagawa-isf.jp/event/4shodan/>



(発注企業申込フォーム)

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 企業振興部 取引支援課
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL.087-868-9904 FAX.087-869-3710

「国際取引相談」をご活用ください

国際ビジネスに精通した経験豊富な専門家が、香川県内に事務所のある企業様・団体様の海外事業展開についての御質問、御相談にお答えします。訪問相談はもちろん、オンライン相談も受け付けております。



(国際取引相談申込フォーム)

【国際取引支援アドバイザーの紹介】



久保 克己 氏

MCPクオリア株式会社代表取締役

専門分野は、食料・食品の生産者・製造者・販売者への輸出入を含むマーケティング活動



座間 安紀夫 氏

株式会社ハートクオリア代表取締役

株式会社ハートクオリア代表取締役として経営コンサル事業等に従事
専門分野は、産業機械、化学品関連(医薬・医療関連を含む)、IT、IoT・AI関連、教育関連

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 企業振興部 海外展開支援室
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL.087-868-9904 FAX.087-869-3710

令和4年度「商品化技術テーマ調査事業」を募集しています

県内の企業等が、商品化を目的とした技術テーマについて、大学・高専・公設試験研究機関等と連携して実施する場合、その調査研究費を助成する事業を募集します。ぜひご活用ください。

- 応募方法** 所定の申請書様式に必要事項を記載のうえ、当財団へご提出ください。
申請書様式等は、当財団のホームページ(<https://www.kagawa-isf.jp>)からダウンロードできます。
- 募集期間** 令和4年7月1日(金)～令和4年9月2日(金)必着
※テーマの事前連携期限は、令和4年8月22日(月)までとします。
- 対象者** 県内に事業所を有する企業、団体及び住所を有する個人
- 対象事業** 助成対象者が行う大学等学術研究機関又は公設試験研究機関等との共同研究体制にある事業
- 助成率・額** 助成金額100万円以内
助成率4/5以内(委託費は対象経費の9/10以内)
- 助成期間** 交付決定日から令和5年9月30日まで
- 対象経費** 原材料費、構築物費、機械装置・工具器具費、外注加工費、研究委託費、調査委託費、調査旅費、販路開拓費 ほか
- 選考** 書類審査及び専門家等で構成する技術審査会を経て決定します。
申込者は技術審査会で事業説明(プレゼンテーション)を行っていただきます。
- 採択件数** 3件程度
- 採択通知** 令和4年10月上旬に申請者宛に通知予定
- 備考** 同一テーマ又は類似テーマで、国、県などの助成事業との併願は可能ですが、本助成事業と重複して助成金を受けることはできません。

第30回「芦原科学賞」表彰対象者を募集します

当財団では、故 芦原義重氏(関西電力名誉会長、香川県名誉県民)からの寄附金を基金として、香川県内の産業技術の高度化及び産業の振興に寄与することを目的とした「芦原科学支援事業」を実施し、芦原科学賞を授与しております。

第30回目となる「芦原科学賞」の表彰対象者を募集いたしますので、各企業・団体等の代表者様からの積極的な御推薦・御応募をお待ちしております。

芦原科学賞の種類と顕彰内容

芦原科学大賞	芦原科学功労賞	芦原科学奨励賞
●賞状と楯の授与 ●賞金200万円の贈呈	●賞状と楯の授与 ●賞金100万円の贈呈	●賞状と楯の授与 ●賞金50万円の贈呈

- 募集期間** 令和4年8月8日(月)～令和4年10月14日(金)
- 応募資格・応募方法** 詳細は後日、当財団ホームページ等でお知らせいたします。
- 選考方法** 書類審査及び外部の有識者、学識者等で構成する委員会を経て、各賞受賞者を決定します。
- 贈呈式** 令和5年2月予定



お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 技術振興部 産学官連携推進課
高松市林町2217-16 FROM香川1F TEL.087-840-0338 FAX.087-864-6303

令和4年度「かがわ成長する企業大賞」候補企業を募集しています

香川県では、特徴的な製品やサービスの開発などの優れた取組みにより、成長を続けている県内の中小企業の認知度を高めるとともに、従業員等の意欲の向上を図るため、表彰制度「かがわ成長する企業大賞」を設けています。今年度も、「ものづくり部門」、「商業・サービス部門」、「奨励部門」の各部門において、候補企業を11月30日(水)まで募集しますので、ぜひ応募(自薦、他薦)ください。

詳しい内容や
応募方法は
こちらから→



【令和3年度「かがわ成長する企業大賞」受賞企業の御紹介】

ものづくり部門：株式会社 XEN GROUP ^{ゼン グループ} 代表取締役 高畑 洋輔

事業内容

香川県高松市で創業し、会社設立55周年を迎えます。「モノづくりは世界を豊かにする」をスローガンに、長年培ってきた金属加工の技術を活かして、様々な業種業態の機械づくりに携わりながら、FOOD事業・AGRI事業など事業モデルの開発も手掛け、幅広く事業拡大を行っています。近年では、自社ブランド「XEN」を立ち上げ、食品の鮮度保持技術やアップサイクリング技術を軸としたフードロスの問題解決に向けた自社機械の開発に注力しています。

企業の評価のポイント

受賞企業は、昭和38年に電気工事業で創業後、受配電盤や産業機械の製造で経営基盤を確立し、食品に関わる事業でも順調に売上を伸ばすなど、成長を続けています。また、本社のある高松市三谷町の夏祭りバザーへの参加、花火大会への協賛を行うほか、三谷町駅伝の運営補助や県内の小学生対象のサッカー教室の開催など、地域貢献活動も熱心に行っています。



▲XEN GROUP本社

▲若い社員が多い
モノづくり現場

▲自社製品の食品熱交換装置と食材乾燥機

商業・サービス部門：株式会社岡モータース 代表取締役 岡 宏治

事業内容

多くのユーザー様に支えられ創業62年を迎えることができました。キャンピングカーの取り扱いメーカー数、展示車数ともに業界トップクラスで、豊富なラインナップの中から、お好みのキャンピングカーを選べます。オリジナルキャンピングカー「ミニチュア・クルーズ」は、軽キャンピングカー市場でトップシェアを有しております。また、SDGs宣言への取り組み、環境保全を意識した製造工程の見直しを実施し、より快適なキャンピングカー旅をご提案できるよう開発、製造に努めております。

企業の評価のポイント

受賞企業は、地元事業者の協力を得て制作した自社オリジナルキャンピングカーを販売し、売上を順調に伸ばすなど、成長を続けています。また、資源の有効活用や、リチウム電源の推進、SDGs宣言に取り組むほか、防災に対する啓発活動として災害時のキャンピングカー活用方法を提案するなど、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

◀NCNルーター
(家具加工風景)

▼自社イベントの様子

奨励部門^(※1)：株式会社禾 ^{ノギ} 代表取締役 中條 淳子

事業内容

平成22年に創業後、翌年からは「3大食品アレルギー(小麦粉・卵・乳製品)不使用の安心して食べられるお菓子づくり」をコンセプトに、香川県産米粉を使用した焼菓子の製造を開始し、平成27年に事業化しました。地元のイラストレーターによる可愛いパッケージが好印象の商品は、全国展開の店舗でも取り扱われるなど、食物アレルギーの有無にかかわらず、子どもから大人まで多くの人の支持を得ています。

企業の評価のポイント

受賞企業は、国産米粉100%を使用した、食物アレルギーやグルテンフリー対応の焼菓子を製造し、順調に販路を拡大するなど成長を続けています。また、平成29年には「子育て行動計画策定企業認証マーク」を取得、令和元年には「かがわ働き方改革推進宣言企業」の登録を行うなど、働きやすい職場環境づくりにも積極的に取り組んでいます。



◀工場外観



▲製造風景(ヌカビスケットほうれん草の焼成)

(※1)奨励部門は、上記の2部門の業種のいずれかに該当し、従業員数(パート従業員を含む)が20名程度以下の中小企業者。

お問い合わせ先

香川県商工労働部産業政策課
高松市番町4-1-10 香川県庁東館6F TEL.087-832-3351 FAX.087-806-0210

令和4年度「高度産業人材育成事業（IT研修）」の参加者を募集しています

公益財団法人かがわ産業支援財団では、「新かがわ中小企業応援ファンド」を活用して、地域産業の技術の高度化を支援するため、高度産業人材育成事業を実施しています。その一環として、情報処理技術者等を対象とした、マネジメント系、プログラミング系、ソリューション系、ネットワーク系の各コースを設けたIT研修を行います。多数の方のご参加をお待ちしております。

コース区分	コース名	定員	日数	研修内容	受講料 円(税込)	受講対象者	日時	会場	
マネジメント	① プロジェクトマネジメント								
	M011	「プロジェクトマネジメントの計画とコントロール」 筑波大学 ビジネスサイエンス系 准教授 木野 泰伸 氏	15	2日	企業・組織・個人の目標を達成するための、プロジェクトマネジメントの方法を体系的に学ぶ。この半世紀に世界で蓄積されてきた「モダンPM」の内容を、具体的に分かりやすく解説する。身近なプロジェクトに使えるようになるのが目的である。	3,000	興味のある方全て	9/21,22 9:00~17:00	香川産業頭脳化センタービル 専門研修室
	M012	「プロジェクトマネジメント演習」 筑波大学 ビジネスサイエンス系 准教授 木野 泰伸 氏	15	3日	事例や演習を通じて、プロジェクトマネジメントに必要なコンピテンシーを体験的に学ぶ。	5,000	プロジェクトメンバー、プロジェクトリーダーなどプロジェクトに関わる方及びプロジェクトと協働される方	10/26~28 9:00~17:00	香川産業頭脳化センタービル 専門研修室
マネジメント	② デザイン思考								
	M021	「演習を通して学ぶ、デザイン思考・アート思考」 香川大学 創造工学部 教授 大場 晴夫 氏	15	2日	「デザイン」や「アート」という概念は、ビジネスやエンジニアリングなど、あらゆる領域で応用され、企業でも導入するケースが増加している。このワークショップでは、「デザイン思考」や「アート思考」とは何か、どのような手法とプロセスがあるのか、また問題の種類によって適した活用方法などを、実例を通して紹介する。また同時に、鉛筆スケッチなど実際に手を動かす演習を通して、誰もが持っている感性を引き出す訓練を行う。左脳（論理性）と右脳（感性）の両方をバランス良く活用した思考スタイルを身につけ、課題を独自の視点で見出し創造的に解決する力を身につける。	3,000	興味のある方全て	9/8,9 9:00~17:00	香川産業頭脳化センタービル 専門研修室
システム下流（ソフトウェア開発）	③ アプリケーション開発								
	E031	「JavaScript」 香川大学 創造工学部 准教授 香川 考司 氏	15	2日	● JavaScriptの概要 ● JavaScriptの文法・制御構造・関数 ● JavaScriptによるDOMの操作 ● JavaScript API (Ajax, Canvas, WebStorage, …) ● JavaScript上のライブラリー ● ジェネレーター、非同期関数	3,000	何らかの言語でプログラミング経験のある方 ※パソコンの持ち込みが必要	9/15,16 9:00~17:00	香川産業頭脳化センタービル 専門研修室
	E032	「Python プログラミング」 香川大学 名誉教授 本道 道夫 氏	15	2日	● PythonとAnaconda ● 開発環境 Visual Studio 2019 (または2022) ● コマンドプロンプト画面でのPythonの利用 ● Pythonの言語説明 ● 数値、文字列、変数 ● リスト、タプル、辞書、集合 ● プログラムの制御構造、関数 ● モジュール、パッケージ、プログラム ● クラスとオブジェクト ● ファイル入出力 ● ライブラリの利用 ● グラフ描画 ● NumPy ライブラリによる配列操作	3,000	C、C++、C#、Javaなどのプログラミング言語のいずれかを知っていることが望ましい。 ※パソコンの持ち込みが必要。 (6GB程度の空きがCDドライブに必要)	7/14,15 9:00~17:00	香川産業頭脳化センタービル 専門研修室
ソリューション	④ 人工知能								
	S041	「人工知能入門・実践講座」 早稲田大学 澤田研究室 大学院生 五十嵐 治雄 氏、大矢 隆晟 氏、陳 毅文 氏 (早稲田大学 先進理工学部応用 物理学科 教授 澤田 秀之 氏)	15	2日	受講生の持ち込みPCにテンソルフローなどの開発環境をインストールし、研修・自主学習を通じて、Deep Learningのプログラミングと活用事例を学ぶ。 ● 受講生のPCへのディープラーニング開発環境の設定 ● 実際の課題についてのプログラミング ● ニューラルネットワークの原理、数学的基礎、ディープラーニングへの展開に関するレクチャー ● 機械学習の事例紹介	3,000	Pythonの基礎知識をお持ちの方 ※パソコンの持ち込みが必要	8/25,26 9:00~17:00	香川産業頭脳化センタービル 一般研修室
	S051	「VRコンテンツ制作講座」 株式会社ジョーソンドキュメント 主任 久保田 太郎 氏	15	1日	エンタメから産業応用まで幅広い分野で注目されているVR。特に産業分野における納入事例を紹介しながら、VRコンテンツの制作方法について概要を説明する。	3,000	VRに関心があるエンジニア、商品・事業企画担当者	11月頃、 1日間 9:00~17:00	(未定)
	S061	「WordPress開発講座」 ITCかがわ 岩倉 洋平 氏	15	2日	WordPressは世界でもっとも利用されているCMS（コンテンツ管理システム）で、ウェブサイトを簡単に構築できる。本研修では、さらにPHPを利用したカスタマイズなどを行い、より自由なウェブサイトの構築について説明する。	3,000	ウェブサイトの構築担当者	7/28,29 9:00~17:00	香川産業頭脳化センタービル 専門研修室
	S071	「IoT設計講座」 株式会社DynaxT 古川 友樹 氏 石川 義憲 氏	15	2日	IoTシステム構築にあたり、必要となるサーバ・クライアントの知識に加え、パフォーマンスやセキュリティ設計についても説明する。 ● AWS クラウドシステム（サーバ） ● エッジコンピューティング ● IO（センサ） ● 制御端末 携帯電話・パッド・PC ● パフォーマンス設計 ● セキュリティ設計	3,000	IoTシステムの設計、プログラミングに取り組みされる方	7/19,20 9:00~17:00	香川産業頭脳化センタービル 専門研修室
	⑤ VRコンテンツ制作								
	⑥ ウェブ開発								
ネットワーク	⑦ IoT								
	N081	「ネットワーク（LAN）の設定・構築実習」 香川職業能力開発促進センター 若松 邦幸 氏 瀧口 陽平 氏	10	3日	ネットワーク（LAN）の知識を習得するとともに、LANケーブルの作成、L2、L3スイッチやルータなどのネットワーク機器の設定を実習機器を使いながら習得する。 ● 主な実習用ネットワーク機器 ● L2およびL3スイッチ（アライドテレシス社製） ● ルータ（Cisco社製） ※特定メーカーの認定資格講習ではありません	5,000	ネットワーク（LAN）の設定・構築技術について学びたい方 ※前提条件:IPアドレスの基礎知識	11/28~30 9:00~16:00	香川職業能力開発促進センター
⑧ ネットワーク機器									

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、開催中止や開催日程・開催方式の変更を行う場合があります。

【会場】香川産業頭脳化センタービル 専門研修室など(高松市林町2217-15)又は香川職業能力開発促進センター(高松市花ノ宮町2丁目4-3)

【お申込み方法】●お申込み期限は、N081コースについては受講開始日の3週間前まで、その他のコースについては原則2週間前までです。先着順にて受け付けます。

- 各コースとも、定員になり次第締め切りますので、早めにお申込みください。
- 受講申込書に必要事項を記入のうえ、郵送、FAX、E-mailまたは窓口持参にてお申込みください。

受講申込書は、当財団ホームページ(<https://www.kagawa-isf.jp/support/jinzai/advanced/>)から、ダウンロードできます。

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部 企画情報課

高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL.087-868-9901 FAX.087-869-3710

INPIT (いんぴっと) 香川県知財総合支援窓口をご利用ください 訪問支援可 相談無料 秘密厳守

アイデア段階から事業展開、海外展開までの様々な経営課題に対し、よろず支援拠点をはじめとする関係機関と連携しつつ、知財の側面から支援します。より専門的な相談や高度な相談については、弁理士や弁護士等の専門家と協働して無料でアドバイスします。

御相談の流れ

STEP1

まずはお電話ください。 ☎087-802-3650

相談を希望される方は、あらかじめお電話をお願いします。

STEP2

窓口担当者が御相談にお答えします。

- 窓口での支援
- 状況に応じた訪問支援
- 各種支援機関での外部窓口支援

STEP3

必要に応じて知財専門家等が支援を行います。

- 専門家相談会での支援
- 訪問支援(相談者様が中小企業の場合のみ)
- 中小企業支援機関と連携した支援

STEP4

フォローアップ支援を行います。

御相談後も新たな知財ニーズの発生や知財経営のステップアップに向けたフォローアップ支援を行います。

例えば

- 特許、実用新案、意匠、商標等の知的財産制度の活用方法を説明します。
- 特許、商標等の出願～権利化までの手続き・費用等を説明します。
- 先行技術調査に必要なJ-PlatPatの検索方法を説明します。
- 海外への特許、商標出願方法について説明します。
- 海外展開する際の知財リスクの回避方法について説明します。
- 知的財産に関する各種支援制度について紹介します。
- 電子出願端末を用いたオンライン手続きを支援します。

【外部窓口申し込み先】

- (公財)かがわ産業支援財団 香川県知財総合支援窓口
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F
TEL.087-802-3650
- Setouchi-i-base(高松市) 香川県知財総合支援窓口
TEL.087-802-3650 週2日、月8日開設
- 丸亀市市民交流活動センターマルタス 香川県知財総合支援窓口
TEL.087-802-3650 月1日開設
- 三豊市商工会(インパルスみの) 三豊市政策部産業政策課
TEL.0875-73-3012 月1日開設
- 小豆島町役場 小豆島町商工観光課
TEL.0879-82-7021 月1日開設

「中小企業等外国出願支援事業」(令和4年度事業)を募集しています

公益財団法人かがわ産業支援財団では、県内の中小企業等が行う外国での戦略的な特許等の出願を支援するため、外国出願(特許、実用新案、意匠、商標、冒認対策商標)にかかる費用の一部を助成する「令和4年度中小企業等外国出願支援事業」を募集しています。

【募集期間】

- 第1次募集 令和4年6月10日(金)～7月15日(金)
- 第2次募集 令和4年8月22日(月)～9月30日(金)
- 第3次募集 令和4年10月24日(月)～11月18日(金)

【注意】予算額に達した時点で
受付を終了します。

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 知的財産支援部 知的財産支援課
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL.087-869-9004 FAX.087-867-9365

知的財産を経営に活かす!!「かがわ知財経営塾」を開催します

(製造業以外の方にも
幅広くお役に立ちます)

知的財産の活用により企業競争力の強化を促進するため、日本弁理士会の協力を得て、知的財産の活用に関心のある経営者等を主な対象として、今年度は製造業に加え、サービス、販売等の業界でも役に立つ、意匠・商標も含めた知的財産全般の活用について、セミナーを開催します。ワークショップ形式で参加者同士による意見交換も行なうので、教科書にない、より実践的な内容も修得できます。

当日は、セミナー終了後、INPIT香川県知財総合支援窓口担当による個別無料相談会も行います。

受講料は無料ですので、下記問い合わせ先までお気軽にお申込みください。

	開催日	開催場所	テーマ	講師	定員
第1回	令和4年10月5日(水) (13:30～15:30)	香川産業頭脳化センタービル2F 一般研修室	知財マネジメント実践(1) (特許、実用新案、意匠、商標編)	日本弁理士会 四国会にて調整	30名
第2回	令和4年10月12日(水) (13:30～15:30)		知財マネジメント実践(2) (営業秘密、侵害、トラブル編)		30名
第3回	令和4年10月20日(木) (13:30～15:30)		知財マネジメント実践(3) (IPランドスケープ入門編)		30名

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 知的財産支援部 知的財産普及課
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL.087-869-9004 FAX.087-867-9365

かがわ発! 元気創出企業



香川県内の元気な企業を訪問し、その企業が発展してきた過程と躍進を続ける今、そして未来への指針についてお聴きする「かがわ発! 元気創出企業」。今回は、三豊市にある「サヌキ畜産フーズ株式会社」を訪ねました。

現社長の祖父がスタートさせた養豚業を拡大する形で、1981年に高度加工施設事業として「サヌキ畜産加工協同組合」を設立。2010年に株式会社に組織変更した「サヌキ畜産フーズ株式会社」。“すべては、「本物のおいしさ」がもたらす「人々の笑顔」を創造するために～笑顔創造業～」を事業ビジョンとして掲げ、「本物のおいしさ」を追求してきた。コロナ禍で苦境に立たされた時期も、常に未来を見つめて前進を続け、新商品開発と新規開拓に力を入れてきた同社。社員の意識を高める取り組みや新たなニーズを踏まえた商品について、増田社長にお話を伺った。



本社工場は、月産製造能力1,000トンを誇る高度食肉加工工場。常に製造ラインの進化に挑戦し、最先端設備を導入しながら、安心安全な品質と製造量、加工技術における「日本一」を目指す。

「おいしい!」で広がる笑顔の輪。 お客様と社員に笑顔をもたらすため未来を見据え、

お客様はもちろん 社員の笑顔も創造する

本物のおいしさを大切にしたい冷凍カツ類など肉加工・冷凍食品を製造・全国販売するとともに、地元香川では精肉販売を展開し、関東では飲食店を4店舗構える同社。養豚・食肉加工を手掛ける祖父や父の姿を見て育った増田社長は、1998年に入社。2010年に事業継承し、社長に就任して「本物のおいしさ」を追求し続けている。

「事業内容としては、食肉加工業と製造販売業ですが、実際は「笑顔創造業」なんだと社員には伝えています。生活になくはない食に携わるものとして、本物のおいしさを追求することで笑顔と感動を広めていきたい」と増田社長。『従業員が笑顔で働くことができ、生きがいを持って幸せになると共に、我社に関わる全ての皆様の笑顔と食生活の提供を通じて、広く、社会に貢献する』という経営理念にも、増田社長の思いが込められている。そして、この経営理念を実現するため、事業年度ごとに全社と各部署の方針を立て、各部署からも経営目標を出してもらう。経営方針や経営目標は、全社員が目にするところに業績とともに掲示している。「業績が良ければ賞与が増え、悪ければ賞与が減る。透明にすることで、社員も納得して仕事ができると思うんです」と話す。

社員一人ひとりの成長を促す 企業姿勢こそが笑顔の源

社長就任以来、12年にわたって続けているのが「5S活動」。「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「しつけ」の頭文字をとった職場環境を改善するための取り組みで、各部署に毎月改善案を提出するように指示した。それとともに、数年前から始めたのが、社員全員に今期の目標を立ててもらい、期末前に結果を報告してもらうという取り組みだ。「最初は何を書けばいいのかわからないので、「〇〇を頑張る」というような漠然とした目標でした。ですが、それでは相対的な評価ができないことに各自が気づいて、最近では具体的な数字を示すようになってきた」と目を細める。目標を達成できたかどうかを評価するのは自分自身だという。「自分のことは自分にしかわからない。だから自分で評価してもらいます。他人軸ではなく、自分軸で出した評価をもとにコミュニケーションをとるのが上司の役目」と増田社長。全員分を通路に掲示していることもあって、明らかに意識の高まりを感じるという。「学生時代は周りの環境が成長させてくれますが、大人になると自分で考えなければ成長しない」。自発的に考え動くという習慣は、営業活動においても、現場での作業においても、有効なものとなっているようだ。



毎日食べるものだからこそ、安心して食べられることも大切。味はもちろん安全安心にも徹底して配慮し、本物のおいしさを追求する。

本物のおいしさを追求。

時代に合わせた商品開発と たゆまぬ努力で常に前進を

さまざまな取り組みで人材育成を行うとともに、新たな商品開発にも力を入れてきた同社。外食産業への納入が多く、飲食店も傘下に持つ同社は、新型コロナウイルスの影響を少なからず受けたと言うが「ジツとしてられない性分ですので(笑)ここが底だと思いながら、できることをやり続けたんです。それが今、少しずつ結果になって戻ってきている気がします」と笑う。

現在、注力しているのがノンミート(大豆などを使った代替肉)による冷凍カツの開発だ。きっかけは、2019年の秋に出張先のアメリカで出会ったノンミートを使ったハンバーガー。「肉でないことが全くわからない。それに衝撃を受けたんです」。近年、環境負荷の面からノンミートを選択する人が世界的に増えてきた。「いずれは選択肢のひとつになっていくはずです。その時に代替カツの提供ができれば」と本物のおいしさを追求したノンミートの開発を行う。同時期には、カフェなどフライヤーのない店舗に注目し、グリルや鉄板で調理して提供できる冷凍カツの開発もスタート。こちらはすでに、牛丼の大手チェーン店への納入が決まっているという。

これまでも、常に一步先の未来を見つめてきた同社。今後も先を見据えて、前進を続けていく。



マスコットキャラクター
トンコロちゃん

代表取締役社長
増田 浩氏



サヌキ畜産フーズ株式会社

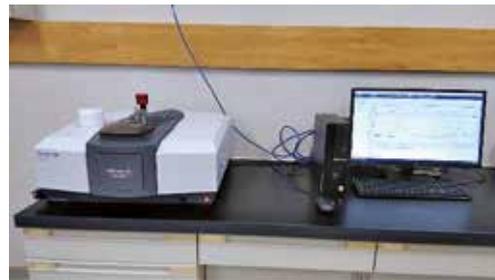
代表者 代表取締役社長 増田 浩氏
所在地 三豊市詫間町詫間2112-140
電話番号 0875-83-6262

<https://meatpia-sanuki.com/>



新規開放設備機器「フーリエ変換赤外分光光度計」を紹介します

令和3年度に当財団地域共同研究部で導入した開放機器をご紹介します。



機器名	フーリエ変換赤外分光光度計
メーカー	(株)島津製作所
型式	IRTracer-100
用途	物質(固体、液体、粉体)の構造解析・定量分析
性能	測定波数範囲 7,800~350cm ⁻¹ 透過法、全反射法、拡散反射法
利用料金	1,000円/時間(税別) ※県外企業は2倍の料金です。

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 地域共同研究部 研究開発課
高松市林町2217-43 RISTかがわ1F TEL.087-869-3440 FAX.087-869-3441

ネクスト香川及び香川産業頭脳化センタービル インキュベータ施設の入居者を募集しています

ネクスト香川

●インキュベート工房

新技術や新製品の開発を目指す企業や新規創業される方に最適なスペースを提供する共有施設

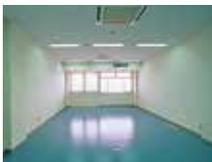
①情報通信型(令和2年11月開設)空き1室

資格：創業5年以内又は県内で新たに情報処理関連事業を営む者
期間：3年間(最長5年間)
部屋数：4室(約13~29㎡)
その他：無料駐車場1台
インターネット無料接続



②一般型 空き2室

資格：創業5年以内または新事業進出等の研究開発を行う者
期間：3年間(最長13年間)
部屋数：10室(約64~137㎡)
その他：無料駐車場2~4台



★共通事項

賃料：1,560円/㎡・月(5年以内)
1,870円/㎡・月(5年以上)
光熱費：実費
入居審査：入居希望月の前月上旬までにプレゼンテーション審査により決定

香川産業頭脳化センタービル

●ITスクエア 空き状況は下記までお問い合わせ下さい。

ITを活用した事業の創業、新分野進出、新サービスや新製品の研究開発などに取り組むためのスモールオフィス

資格：創業5年以内
期間：1年間(最長5年間)
部屋数：11室(約6.5㎡)
賃料：20,950円/室・月(共益費含)
その他：無料駐車場1台
インターネット無料接続



●インキュベータルーム

空き状況は下記までお問合せ下さい。

資格：創業予定、創業間もない者
期間：3年間(最長5年間)
※5年を超える者はリサーチルームとして入居可
賃料：2,750円/㎡・月(共益費込)
その他：入居面積25㎡当たり1台無料



★リサーチルーム

資格：企業・団体等の研究開発、情報処理、商品開発部門
期間：2年間(2年ごと自動更新)
賃料：3,740円/㎡・月(敷金あり)
駐車場：入居面積25㎡あたり1台無料

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部 施設管理課
高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル1F TEL.087-869-3700 FAX.087-869-3703

総務部

〒761-0301 香川県高松市林町2217-15
香川産業頭脳化センタービル1F・2F
総務課
TEL(087)840-0348 FAX(087)869-3710
施設管理課
TEL(087)869-3700 FAX(087)869-3703
企画情報課
TEL(087)868-9901 FAX(087)869-3710
ファンド事業推進課
TEL(087)868-9903 FAX(087)869-3710

企業振興部

〒761-0301 香川県高松市林町2217-15
香川産業頭脳化センタービル2F
企業支援課
TEL(087)840-0391 FAX(087)869-3710
取引支援課・海外展開支援室
TEL(087)868-9904 FAX(087)869-3710

技術振興部

〒761-0301 香川県高松市林町2217-16
FROM香川1F
産学官連携推進課・健康産業プロジェクトチーム
TEL(087)840-0338 FAX(087)864-6303

地域共同研究部

〒761-0301 香川県高松市林町2217-43
RISTかがわ1F
研究管理課・研究開発課
TEL(087)869-3440 FAX(087)869-3441

知的財産支援部

〒761-0301 香川県高松市林町2217-15
香川産業頭脳化センタービル2F
知的財産支援課
TEL(087)867-9332 FAX(087)867-9365
知的財産普及課
TEL(087)869-9004 FAX(087)867-9365